

令和7年度越生町教育委員会 事務局点検評価報告書

[対象：令和6年度の教育行政施策]

～越生町教育振興基本計画の達成に向けて～



【 令和6年度 越生町中央公民館・体育館外壁等改修工事 屋根全景 】

越生町教育委員会

令和7年8月

も く じ

	頁
1 はじめに	2
2 点検評価の対象及び方法	2
3 『越生町教育振興基本計画』の基本目標と重点施策	2
4 点検評価調書	
I 学校・家庭・地域の教育力の向上	
(1) 確かな学力と自立する力の育成	3
(2) 豊かな情操と健やかな心身の育成	7
(3) 学習環境の整備・充実	11
(4) 家庭・地域の教育力の向上	15
II 生涯学習の推進	
(1) 一芸・一スポーツ・一ボランティアの推進	19
(2) 越生が誇る歴史文化の継承と活用	21
(3) 生涯学習施設の環境整備	23
5 教育委員会会議等の活動状況	25
6 (参考資料) 令和6年度「家庭生活・家庭学習・3つのめ」についてのアンケート集計	27

1 はじめに

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない」と規定されていることから作成をいたしました。

越生町では、教育基本法第17条第2項に基づき『教育振興基本計画』を策定し、令和6年度から令和10年度までの5年間における教育の方向性を示しました。この自己点検評価の項目は、『越生町教育振興基本計画』の達成に向けて実施している各種事業の成果と課題について、令和6年度の越生町教育委員会の事業等にかかる点検及び評価をまとめたものです。

2 点検評価の対象及び方法

『越生町教育振興基本計画』（以下「基本計画」）の具現化に向けて、毎年度、重点施策を策定し、その取組状況を以下の点検項目で総合評価「S・A・B・C」の区分でまとめました。

基本目標	基本計画の2つの基本目標	
重点施策	基本目標を達成するための重点施策	
重点施策の主な視点	基本計画に記載されている取組の視点	
重点施策の内容	年度において特に重点的に推進する具体的取組	
指標と実績	成果と課題の元となる指標と実績	
成果の概要	成果の概要の文章記述	
課題	課題についての文章記述	
意見・提言	学識経験者からの意見・提言	
総合評価	S：期待以上の成果を上げた	A：期待通りの成果を上げた
	B：期待通りの成果を上げていない	C：実施していない

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定に基づく、有識者の活用については、以下の学識経験者2名から御意見などをいただきました。

伊藤 明 氏	元公立小学校長、元川越市教育長
酒本 希朱 氏	元公立小学校長

3 『越生町教育振興基本計画』の基本目標と重点施策

【 学校・家庭・地域の教育力の向上 】

- 確かな学力と自立する力の育成
- 豊かな情操と健やかな心身の育成
- 学習環境の整備・充実
- 家庭・地域の教育力の向上

【 生涯学習の推進 】

- 一芸・一スポーツ・一ボランティアの推進
- 越生が誇る歴史文化の継承と活用
- 生涯学習施設の環境整備

4 点検評価調書

I 学校・家庭・地域の教育力の向上

(1) 確かな学力と自立する力の育成

基本目標	I 学校・家庭・地域の教育力の向上		総合評価
重点施策	(1) 確かな学力と自立する力の育成		A
重点施策の主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個に応じたきめ細やかな指導 ○ 小中一貫教育の推進 ○ 多様な人々と協働した教育活動の充実 ○ 家庭生活・家庭学習の充実 		
重点施策の内容	<p><u>個に応じたきめ細やかな指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町費学習支援員の配置や町独自の少人数学級編制を生かし、個に応じたきめ細やかな指導を展開する。 ・ 2学期制と土曜授業日の特色を最大限に生かして授業時間数を適切に確保し、学習指導要領に示された主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を推進する。 ・ 外国語活動や外国語（英語）の学習において、各校のALTを教育活動全般で活用したり、海外とのオンライン交流を充実させたり、英語検定の受験など具体的な目標をもたせたりすることで、意欲的に取り組めるように指導する。 ・ ICTを効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に図り、学習内容の定着と学習意欲の向上を図る。また、児童生徒の学びが保障されるように、オンラインでの授業の準備をする。 <p><u>小中一貫教育の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内学力向上推進委員会や生徒指導委員会等の各種委員会を充実させ、「知・徳・体」の9年間を見通した小中一貫教育を推進するために連携を図る。 <p><u>多様な人々と協働した教育活動の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション能力や問題発見・解決能力、情報活用能力など、将来の予測が困難な時代を生きぬくための基礎となる資質・能力を育成する指導の充実に図る。 ・ 越生小学校と梅園小学校との合同行事や合同授業の取組を行い、お互いのよさを生かした小小連携を一層推進し、義務教育9年間の一貫した教育を推進する。 ・ 越生町ならではの、様々な分野の知識・能力を持った人材や、山林等の豊富な地域資源を活用した特色ある体験活動に取り組み、郷土を愛する心や創造力を醸成する。 <p><u>家庭生活・家庭学習の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「家庭生活・家庭学習のすすめ」、「より良い学習の進め方」リーフレットや夏休み前の学習成績表などを効果的に活用し、規則正しい生活の定着や家庭学習の習慣化を強化する。 		
指標と実績	指標	実績	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町費の学習支援員等の配置数 ・ 英検の英検受験者等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校：8名 ※ 前年度8名 ・ 中学校：4名 ※ 前年度4名 ・ 受験者数：367名 (小：24名、中：343名) ※ 前年度265名 ・ 中3の3級以上の取得率：50.7 % ※ 前年度：43.7 % 	

<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育に関わる委員会の実施回数 		<ul style="list-style-type: none"> 年間15回 学力向上推進委員会、生徒指導委員会 体力向上推進委員会、外国語主任研修会 ICT活用推進委員会 		
<ul style="list-style-type: none"> 小小連携に関わる授業の実施状況 		<ul style="list-style-type: none"> 1年…生活科での合同授業 2年…生活科(英語遊び・レクリエーション) 3年…体育・総合的な学習の時間「梅もぎ体験」 4年…外国語活動 総合的な学習の時間(福祉教育) 5年…宿泊学習、社会科見学 6年…修学旅行、社会科見学での活動 子ども議会、スポーツ交流会 特別支援学級…自立活動・合同遠足 		
<ul style="list-style-type: none"> 外部人材の活用状況 		<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校…18回 梅園小学校…19回 越生中学校…16回 		
<ul style="list-style-type: none"> 越生子ども未来大学実施状況 		日付	講座名	参加人数
	1	7/7	表現で遊ぶ演劇教室プロの女優から演技を習おう	7人
	2	7/22	大好きな越生町を描こう 作文教室	12人
	3	7/23	Let's Enjoy English!	28人
	4	7/24	みんなで打とう!和太鼓ドンドン♪	22人
	5	7/25	今、宇宙がおもしろい!	19人
	6	7/29	かっこいいクルマ&バイクに見て!触って!乗ってみよう!	35人
	7	7/31	クルマはなぜ動くの?クルマってすごいね!!	28人
	8	8/4	大空にロケットを飛ばそう!	26人
	9	8/8	越生町のチョウとチョウが水にぬれない「ふしぎ」の実験	22人
	10	8/17	巨大風船を作って遊ぼう【1回目】	25人
		8/18	巨大風船を作って遊ぼう【2回目】	26人
	11	8/19	越生町のホタルとホタルが光る「ふしぎ」の実験	22人
	12	8/24	「心・技・体」武道(BUDO)すごいぞ!!	9人
合計			281人	
<ul style="list-style-type: none"> サマースクール実施状況 	① 8/19…110人 ② 8/20…109人 ③ 8/23…111人 ④ 8/24…116人 ⑤ 8/25…125人 ■ 合計…571人			
リーフレットで示す家庭学習時間の目安について、「いつもしている」+「だいたいしている」の割合 ※ 家庭学習時間の目安 小1…15分、小2…20分		<ul style="list-style-type: none"> 小1…98.1%、小2…80.3% 小3…85.5%、小4…85.7% 小5…87.1%、小6…64.3% 中1…57.3%、中2…40.3% 中3…83.6%、全体 75.8% 		

	<p>小3…30分、小4…40分 小5…50分、小6…60分 中1…60分、中2…90分 中3…120分</p>	<p>※ 前年度 小1…95.9%、小2…90.4% 小3…87.2%、小4…82.5% 小5…74.7%、小6…61.2% 中1…67.2%、中2…56.1% 中3…70.9%、全体 76.2%</p>
	<p>・リーフレットで示す<u>睡眠時間の目安</u>以上の睡眠について、「いつもとっている」＋「だいたいとっている」の割合</p> <p>※ 睡眠時間の目安 小1～小4…9時間 小5、小6…8時間 中1～中3…7時間30分</p>	<p>・小1…90.4%、小2…86.0% 小3…60.0%、小4…91.9% 小5…93.6%、小6…86.3% 中1…89.8%、中2…72.6% 中3…56.7%、全体 80.8%</p> <p>※ 前年度 小1…77.5%、小2…88.5% 小3…87.2%、小4…81.0% 小5…90.1%、小6…85.1% 中1…82.0%、中2…68.4% 中3…60.3%、全体 80.0%</p>
<p>成果の概要</p>	<p>○ 個に応じたきめ細やかな指導については、町費の学習支援員等を複数配置することで、個に寄り添った指導を展開することができた。また、2学期制や土曜日授業を活用し、授業時数を適切に確保し、ゆとりをもった教育課程を編成することができた。</p> <p>○ ALTを学校教育全般で活用する他、ALTの出身国の中学校や高等学校とオンラインで繋がり、小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒が、年2回の異文化交流を図ることができ、外国語への意識が高めることができた。</p> <p>○ ICTの活用については、タブレットパソコンを効果的に活用した多様な授業展開やAIドリルの導入により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図ることができた。</p> <p>○ 多様な人々と協働した教育活動の充実については、森林教育をはじめ地域の人材を積極的に活用し、体験学習の充実を図ることができた。</p> <p>○ 小小連携や小中一貫教育の推進を図るために、町内各種委員会（学力向上推進委員会、生徒指導委員会、体力向上推進委員会等）や小中連絡会を定期的実施した。「知・徳・体」の9年間を見通した小中一貫教育の推進について協議を行い、小中の発達の段階における児童生徒の指導について情報交換や連携を図った。</p> <p>○ 小学校間の連携では、年度当初に計画を作成し、工夫しながら例年以上に活発な交流を図ることができた。</p> <p>○ 家庭生活・家庭学習の充実については、各種リーフレットを積極的に活用し、児童・生徒、保護者、学校の共通理解を図り、規則正しい生活の定着や家庭学習の習慣化を図ることができた。リーフレットの内容について、各種委員会の中で見直しを行い、時代に即した内容に改定することができた。</p>	

<p>課題</p>	<p>個に応じたきめ細やかな授業を展開は行われており、落ち着いた雰囲気の中で授業は展開されているが、基礎学力の定着には課題がある。児童・生徒一人ひとりの学習状況を的確に把握し、効果的に町費学習支援員等を活用したり、ICTを有効に活用したりすることにより、個に寄り添った学びの支援を行っていくことが必要である。</p> <p>時代の変化と共に求められている児童生徒に求められる資質・能力も変わってきている。アンテナを高くし変化に敏感になり、時代に即した児童生徒の育成が成されるよう、各種リーフレット等の不断の見直しを行っていく。</p> <p>多様な人々と協働した教育活動の充実については、地域人材の活用や小小連携・小中一貫教育など、各種委員会等を通して充実が図られている。今後は、既存の取り組みだけに留まらず、より一層の充実を図っていく。</p>
<p>意見 提言</p>	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2学期制や土曜授業日の特色を生かし、授業時間数を適切に確保し、ゆとりある教育課程を編成している。また、個に応じたきめ細かな指導を充実させるために、町費学習支援等の配置、ALTの配置、タブレットPCの活用などがされており、児童生徒の学習意欲の向上と学習内容の定着が期待できる。 ・ 各校配置のALTの活用と海外とのオンライン交流は外国語への意識を高め、成果を上げている。また、英語検定受験助成により、受験者が増加しており、中3の3級合格率が上がっていることは良いことである。 ・ 小小連携や小中一貫教育の取組は成果を上げているので、今後も継続し、より一層充実させていただきたい。 ・ 地域の人材を積極的に活用し、体験学習の充実がなされていて良い。 ・ 家庭学習の習慣化を図る取組がなされており、今後も継続していただきたい。 <p>B氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語教育において、小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒は、年2回の異文化交流をおこなっている。英検の受験者数も昨年よりも100人以上増え、中3の3級以上の取得率も7ポイント増加し、実績として目を見張るものがある。成果が著しく上昇しており、関係職員の努力がうかがわれる。英語助成の継続も引き続き願いたい。 ・ 越生町の梅事業に参加した折、そこで使用された梅が小小連携での『梅もぎ体験』において収穫された梅であった。これは一例であり、越生町ならではの様々な分野の知識・能力を持った人材活用、地域資源の活用した特色ある体験活動は、児童生徒の郷土を愛する心、創造力を育てている。 ・ AIドリルは、児童生徒の個々の弱点を補強する問題が自動出題され、日々の学習として有効である。また、教職員の業務負担軽減につながる。使用においては、思考力の影響を考慮しながらAIドリルを効果的に活用維持し、活用の幅を広げていただきたい。また教職員の授業改善にも生かすようお願いしたい。

(2) 豊かな情操と健やかな心身の育成

基本目標	I 学校・家庭・地域の教育力の向上	総合評価								
重点施策	(2) 豊かな情操と健やかな心身の育成									
重点施策の主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育、人権教育の充実 ・ 学校体育活動の充実 ・ 食育の充実 	A								
重点施策の内容	<p>道徳教育、人権教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「特別の教科 道徳」を中心に、全ての教育活動を通じて道徳的実践を促し、発達段階に応じた道徳教育を推進する。 ・ いじめを許さない意識の醸成と人権を尊重した教育を推進する。また、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取組を推進する。 ・ 義務教育9年間を見通した継続的な生徒指導を実践し、不登校やいじめ等の問題行動を未然防止する。そのために、適応指導教室の活用、スクールカウンセラー、さわやか相談員、スクールソーシャルワーカー、及び外部の専門性の高い人材等を活用し、教育相談体制の充実に努める。 ・ 人権教育集中指導期間を中心に全教育活動を通して、「埼玉県人権感覚育成プログラム」等を活用するなどして、他者を思いやる心や人権感覚を育成する。 ・ 発達の段階に応じた情報モラル教育を通して、学校・家庭・関係機関が連携を図りながら、子供が適切にインターネット利用ができる力を育む教育を推進する。 ・ 児童生徒が読書に親しむ機会の提供と環境の整備を行い、読書活動の充実に努め、表現力や想像力を育む。 ・ 越生町ならではの、様々な分野の知識・能力を持った人材や、山林等の豊富な地域資源を活用した特色ある体験活動に取り組み、郷土を愛する心や創造力を醸成する。(再掲) <p>学校体育活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の教育活動全体を通じた体系的な学校体育活動の充実に努め、体力の向上、たくましさや粘り強さを養う学校体育活動を推進する。 ・ 生涯にわたって健康な生活を送る基礎を築くため、学校と家庭が連携し、運動・食事・睡眠などの規則正しい生活習慣や、健康の保持増進を目指した学校体育活動を推進する。 <p>食育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自校給食の特性を生かし、地産地消を進め、学校給食を「生きた教材」とし、「食」に対する理解や、地域への関心を高める。 ・ 子供たちに望ましい食習慣が身に付くように、学校給食を核に家庭や地域と連携し、食育を推進する。 									
指標と実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">指標</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ いじめの解消率</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…75% ・ 中学校…50% </td> </tr> <tr> <td>・ 不登校数等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…2名 0.5% ※ 前年度 2名 ・ 中学校…8名 3.7% ※ 前年度 11名 </td> </tr> <tr> <td>・ スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問回数</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 57回 ※ 前年度…83回 </td> </tr> </tbody> </table>		指標	実績	・ いじめの解消率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…75% ・ 中学校…50% 	・ 不登校数等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…2名 0.5% ※ 前年度 2名 ・ 中学校…8名 3.7% ※ 前年度 11名 	・ スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 57回 ※ 前年度…83回
指標	実績									
・ いじめの解消率	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…75% ・ 中学校…50% 									
・ 不登校数等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校…2名 0.5% ※ 前年度 2名 ・ 中学校…8名 3.7% ※ 前年度 11名 									
・ スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 57回 ※ 前年度…83回 									

<ul style="list-style-type: none"> 越生子ども未来大学実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
<ul style="list-style-type: none"> サマースクール実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル教室実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校 計1回 7/16 KDDI 『ネット安心安全講座』 梅園小学校 計3回 2/10 埼玉県ネットアドバイザー 『子供安全見守り講座』 2/25 NTT ドコモ 『スマホ・ネット安全教室』 2/27 NTT ドコモ 『スマホ・ネット安全教室』 越生中学校 計2回 7/11 KDDI 『スマホ・ケータイ安全教室』 12/19 NTT ドコモ・川越人権擁護委員会 共催 『スマホ・ケータイ安全教室』
<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストの結果 	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テスト総合得点 小学校：49.8（県平均47.4） 中学校：44.6（県平均46.5） ※ 前年度 小学校：50.4（県平均47.3） 中学校：48.0（県平均46.4）
<ul style="list-style-type: none"> 朝ご飯を毎日食べている割合 	<ul style="list-style-type: none"> 小1…100%、小2…96.0% 小3…96.4%、小4…95.9% 小5…95.1%、小6…98.6% 中1…97.0%、中2…85.5% 中3…86.6%、全体 94.6% ※ 前年度 小1…100%、小2…100% 小3…97.9%、小4…90.5% 小5…91.5%、小6…95.6% 中1…93.4%、中2…93.0% 中3…90.4%、全体 94.7%
<ul style="list-style-type: none"> リーフレットで示す睡眠時間の 目安以上の睡眠について、「いつも とっている」+「だいたいとっ ている」の割合 ※ 睡眠時間の目安 	<ul style="list-style-type: none"> 小1…90.4%、小2…86.0% 小3…60.0%、小4…91.9% 小5…93.6%、小6…86.3% 中1…89.8%、中2…72.6% 中3…56.7%、全体 80.8%

	<p>小1～小4…9時間 小5、小6…8時間 中1～中3…7時間30分</p>	<p>※ 前年度 小1…77.5%、小2…88.5% 小3…87.2%、小4…81.0% 小5…90.1%、小6…85.1% 中1…82.0%、中2…68.4% 中3…60.3%、全体 80.0%</p>
	<p>・ 給食の地場産物の活用状況調査 (6月実施)</p>	<p>・ 27.6% ※ 前年度 … 23.2%</p>
<p>成果 の 概要</p>	<p>○ 道徳教育、人権教育を充実させるために、各学校とも、道徳授業を核として、学校行事や部活動、体験活動等、学校教育活動全体を通して取り組むことができた。</p> <p>○ いじめや不登校等の問題行動の対応としては、埼玉県作成の「一人一人の社会的自立に向けた児童生徒支援ガイドブック」を効果的に活用し、組織的な取組を推進することができた。</p> <p>○ 情報モラルに関して、各校で外部講師を招聘し、保護者も一緒に聴講できる機会を設けるなど、インターネットの利便性や危険性についての知識を深めることができた。</p> <p>○ 図書室に蔵書管理システムを導入することで、蔵書の管理の利便性が高まり、読書活動の充実を図ることができた。</p> <p>○ 越生町ならではの地域の教育力を活用した森林教育などの様々な体験活動を通して、郷土を愛する心や創造力を醸成することができた。</p> <p>○ 学校体育活動の充実については、体力の向上や生活習慣について、小中で情報を共有する機会を積極的に設けることで、心身ともに健康でたくましい児童・生徒の育成に努めることができた。</p> <p>○ 食育の充実について、学校給食を核としながら、栄養教諭、保健センター、農業関係者、食に関する団体等との情報交換の機会を設けることで、家庭や地域と連携しながら、食育を推進することができた。</p>	
<p>課題</p>	<p>不登校児童生徒の状況は、昨年度と比較すると若干の減少にあるが、学校生活等に不安を抱えている児童・生徒もおり、予断の許さない状況である。登校に渋りがある児童・生徒に対して、家庭や関係機関との連携を密に図り、早期対応に努めていく。</p> <p>いじめについては、些細な事案であってもいじめとして捉え、いじめの解消まで丁寧な指導を行っていく。ここ数年、いじめの内容は、SNSを媒介とした大人の目が届かない所での事案が増えてきており、児童・生徒と保護者が一緒に考えられるような、情報モラル教室の一層の充実が必要である。</p> <p>体力の現状については、ここ数年低下傾向にあり、中学校においては、新体力テストの結果が全国平均は超えているものの、県平均を下回る結果となっている。運動に親しみ運動好きの児童・生徒を育成していけるよう、体育授業を中心に学校体育活動の充実を図っていく必要がある。</p>	
<p>意見 提言</p>	<p>A氏</p> <p>・ 道徳教育や人権教育、様々な体験活動、積極的な生徒指導を通して児童生徒の豊かな心を育てている様子がうかがえる。また、授業の中で自己肯定感を高める取組をお願いしたい。</p>	

- ・ 不登校やいじめ等の問題行動の解消は、喫緊の課題となっている。教育相談体制の充実や関係諸機関と連携して解消の取組をお願いしたい。情報モラルについては、引き続き家庭と連携して取組んでいただきたい。
- ・ 新体力テスト、生活習慣のアンケート結果は概ね良い傾向にある。学力と同様に、小中一貫の教育を今後も継続していただきたい。
- ・ 食育については、学校給食を中心に関係機関と連携して成果を上げている。地場産物の活用も進められて良い傾向にある。

B氏

- ・ 越生町ならではの地域資源を活用した特色ある体験活動は、豊かな情操と健やかな心身の育成につながる素晴らしい越生町にとっても必要な活動である。今後も特色ある教育課程の編成を生かし、子供たちの豊かで健やかな心身の育成に繋げていただきたい。
- ・ 道徳教育、人権教育充実のために、道徳授業を核に学校教育活動全体を通して取り組んでいることがうかがわれる。さらに「考え、議論する道徳」を重視し、現実の課題に対応できる力を身につけさせていただきたい。
- ・ 学校体育の充実について、新体力テストの結果にふりまわされず、児童生徒一人ひとりの体力や興味関心にあわせた指導と、運動が「楽しい」と感じられるような工夫をお願いしたい。引き続き地域社会との連携を大切にし、心身共に健康でたくましい児童生徒の育成に努めていただきたい。
- ・ 食育の充実について、町や学校のホームページに、食育・献立に関する記事が紹介されており、家庭・地域の関心を高め、食育の推進に一役かっている。

(3) 学習環境の整備・充実

基本目標	I 学校・家庭・地域の教育力の向上	総合評価
重点施策	(3) 学習環境の整備・充実	A
重点施策の主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全・安心な環境整備 ・ 教育機器の整備・充実 ・ 教職員の指導力向上 ・ 学校図書館の整備・充実 ・ 地域教材の活用 	
重点施策の内容	<p><u>安全・安心な環境整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全・安心で快適な学校を目指し、施設・設備の計画的な改修を図る。 ・ 児童生徒の安心・安全を確保するため、学校安全を学校経営方針に明確に位置付け、学校安全計画に基づく組織的・計画的な活動を推進する。 ・ 安全確保のため、自転車運転に関する講習会などを実施し、自転車に乗る際には、小・中学生ともにヘルメットを着用することなど、ルールやマナーを守り、安全に生活できる児童生徒を育成する。 ・ 発達の段階に応じた情報モラル教育を通して、学校・家庭・関係機関が連携を図りながら、子供が適切にインターネット利用ができる力を育む教育を推進する。(再掲) ・ 「地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)」、「町内の防犯組織」、「見守り隊(ボランティア)」、「子ども110番の家」などと連携・協力し、児童生徒の安全を確保する。 ・ 通学路の危険箇所を点検し、関係各課と連携を図りながら安全を確保する。 ・ 「一斉メール配信」を活用し、防犯情報等を適時適切に配信し、保護者等に周知する。 <p><u>教育機器の整備・充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICTを活用した情報活用能力の育成のための環境を計画的に整備する。 ・ 小学校の段階から外国語教育のさらなる充実を図るため、小・中学校にALTを配置する。また、オンラインでの海外交流が円滑に行える環境を整える。 <p><u>教職員の指導力向上</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師一人一人が、課題の発見・解決に向けた主体的・対話的で深い学び等の視点を取り入れた授業が実践できる指導力を身に付ける。 ・ 効果的な指導を行っている教職員の知識や技能を3校で共有し、指導力向上に向けた研修の充実を図る。 ・ 全教職員を対象に3校合同研修会を実施し、今日的な課題に即した研修を実施する。 ・ 町内学力向上推進委員会や生徒指導委員会等の各種委員会を充実させ、3校が「知・徳・体」の9年間を見通した小中一貫教育を推進するために連携を図る。(再掲) ・ 本町の課題等を近隣市町村と情報共有し、課題解決のための積極的な人事交流を図る。 <p><u>学校図書館の整備・充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館と町立図書館の連携が図れる整備をすすめていく。 ・ 児童生徒が読書に親しむ機会の提供と環境の整備を行い、読書活動の充実を図り表現力や想像力を育む。(再掲) 	

	地域教材の活用 <ul style="list-style-type: none"> 越生子ども未来大学及びサマースクールを実施し、地域の教育力を生かした越生町ならではの学びの場をさらに充実させる。 越生町ならではの、様々な分野の知識・能力を持った人材や、山林等の豊富な地域資源を活用した特色ある体験活動に取り組み、郷土を愛する心や創造力を醸成する。（再掲） 	
指標 と 実績	指標	実績
	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境の整備・充実 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎児童用トイレ改修工事（梅園小） プール脇外トイレ改修工事（梅園小） 図書室蔵書管理システム（3校）
	<ul style="list-style-type: none"> 自転車安全教室の実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校 <ul style="list-style-type: none"> 4/25 交通安全教室【西入間警察署交通安全課】 6/22 第56回交通安全こども自転車埼玉県大会 1/30 交通安全教室【交通安全母の会】 梅園小学校 <ul style="list-style-type: none"> 4/22 交通安全教室【西入間警察署交通安全課】 2/20 交通安全教室【交通安全母の会】 越生中学校 <ul style="list-style-type: none"> 5/2 交通安全教室【西入間警察署交通安全課】
	<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル教室実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (2) 豊かな情操と健やかな心身の育成【参照】
	<ul style="list-style-type: none"> スクールガードリーダー 配置人数・活動回数 	<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校…1名・226回 梅園小学校…1名・113回
	<ul style="list-style-type: none"> 子ども110番の家の指定状況 	<ul style="list-style-type: none"> 102軒 ※ 前年度104軒
	<ul style="list-style-type: none"> 3校合同研修会の実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 8/23 同和問題・ヤングケアラー 教職員の不祥事根絶
	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫教育に関わる委員会 実施回数 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
	<ul style="list-style-type: none"> 越生子ども未来大学実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
	<ul style="list-style-type: none"> サマースクール実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
成果 の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長年の懸案事項であった、梅園小学校のプール脇外トイレ及び校舎（2階西側）児童用トイレを改修することができた。 ○ 交通安全について、越生小学校が第56回交通安全こども自転車埼玉県大会に出場し、見事5位に入賞することができた。その結果や各校の交通安全教室の取り組みを通して、児童・生徒の安全に対する意識を高めることができた。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒の情報モラル教室と合わせて保護者対象も実施することができ、親子で情報モラルについて考える機会を設定することができた。 ○ 関係課と連携を図り、地域学校安全指導員（スクールガードリーダー）や交通指導員、見守りボランティアの方々と協力して、登下校の安全確保を図ることができた。 ○ 被害を未然に防ぐ体制づくりを図るために、PTAや学校から要望を募り、通学路の危険箇所を把握し、関係各課と連携を図りながら改善をし、安全確保を図ることができた。また、防犯情報や自然災害等について適時適切に保護者に周知できるよう、「一斉メール配信」を効果的に活用した。 ○ 教職員の指導力向上については、3校合同研修会や町内各種委員会の他、各校の校内研修の内容を3校で共有し、可能な範囲で職員を派遣し、研修を深めることができた。 ○ 図書室に蔵書管理システムを導入することで、蔵書の管理の利便性が高まり、読書活動の充実を図ることができた。また、学校図書館と町立図書館の連携を図り、町立図書館から各学校へ図書の貸し出しを行った。
<p style="text-align: center;">課題</p>	<p>町内の小中学校3校共に、築年数が経過しており、施設の老朽化が進んでいる。建物を有効に活用するため、老朽化に伴う施設・設備の計画的な整備が必要であり、今後も、各校との情報交換や実態把握を適切に行い、教育委員会施策や予算との兼ね合いから施設の改修計画を検討していく。</p> <p>教職員の指導力向上については、社会全体のデジタル化やグローバル化の進展が著しい昨今、子供を取り巻く環境も複雑化・多様化しており、学校教育も指導の在り方を絶えず見直していかなければならない。町内3校共に職員構成年齢の若返りが進んでおり、若手の新たな視点や指導技術を生かしながら、中堅やベテランの長年の教職員経験で培ってきた様々な指導方法を伝達し、時代に即した指導の在り方を絶えず磨いていく必要がある。</p>
<p style="text-align: center;">意見 提言</p>	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化に伴う施設・整備については、今後も計画的に進めていただきたい。 ・ 児童生徒が安全に登下校できるために、保護者・地域、スクールガードリーダーなどの見守り活動や「子ども110番の家」など、地域ぐるみの活動は効果的であり、今後も継続していただきたい。 ・ 「一斉メール配信」が整備され、効果的に活用されている。 ・ 教育機器の整備・充実については、計画的に整備されてきているので、有効活用をお願いしたい。 ・ 教職員の指導力向上のため、研修がしっかりと行われていることは良いことである。研修により、児童生徒の学力や体力、豊かな人間性の育成に大きな成果を上げることが期待される。今後も教職員の指導力向上のため、学校での地道な実践と、教育委員会による指導支援に努めていただきたい。

- 今日的な課題の研修とともに、不易の部分である教職員の資質の向上と育成に努めていただきたい。
- 学校図書館への蔵書管理システムの導入や町立図書館との連携で、読書活動の充実が図られている。読書好きの児童生徒が増えることを期待する。
- 越生町ならではの学びの場である「越生子ども未来大学」や「サマースクール」は良い取組なので、今後も継続していただきたい。

B氏

- 学校施設の経年劣化はやむをえないところであるが、安全・安心な環境整備を引き続きお願いしたい。
- 自転車安全教室の実施について、各校熱心に取り組んでおり、今後も命を守る安全教室を継続していただきたい。
- 情報モラル教室について、親子で考える機会の設定は、大変重要で意義深いものである。授業参観や学校公開の機会を利用し、一層充実していただきたい。
- 児童・生徒の安全安心な登下校の支援を組織的におこない、安全が確保されている。今後も関係課との連携とともに、登下校の安全確保をお願いしたい。
- 学校には、若い力が必要である。教職員構成年齢の若返りは、大変良いことである。ICT 活用もさらに容易になり、働き方改革もさらに進むと考えられる。ICT 使用のメリハリ、新しい時代の教育の幅の広がりも期待したい。

(4) 家庭・地域の教育力の向上

基本目標	I 学校・家庭・地域の教育力の向上	総合評価			
重点施策	(4) 家庭・地域の教育力の向上	A			
重点施策 の 主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 越生町「3つの㊦」の推進 ○ 学校応援団活動の推進 ○ 家庭教育支援体制の充実 				
重点施策 の 内容	<p><u>越生町「3つの㊦」の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 越生町・越生町教育委員会が推進する「3つの㊦」のリーフレットを活用し、子供の発達段階に応じた内容を推進する。 ・ 新入園児にリーフレットを配布し、「3つの㊦」の啓発を行い、幼・保・小・中が「3つの㊦」の視点での共通理解を図ることで、幼・保・小・中が連携した教育を推進する。 ・ 「3つの㊦」を広く周知し、大人が手本を示すまちづくりを推進する。 <p><u>学校応援団活動の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていく社会を実現するため、学校運営協議会と学校応援団活動が協働しながら、子供たちの学びや成長を支える活動を推進する。 ・ 学校と地域全体が目標を共有し、学校応援団活動を活性化させ、ボランティアとして学校への協力・支援を行う保護者・地域の力を応援する。 ・ 学校運営協議会の充実を図り、学校・家庭・地域がさらに一体となった教育を実現するための組織づくりに努める。 ・ 越生町ならではの、様々な分野の知識・能力を持った人材や、山林等の豊富な地域資源を活用した特色ある体験活動に取り組み、創造力を育む。(再掲) <p><u>家庭教育支援体制の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「家庭生活・家庭学習のすすめ」「より良い学習の進め方」のリーフレットを活用し、学校と家庭が協力して児童生徒の基本的な生活習慣や家庭学習習慣を身に付けさせる。 ・ 越生子ども未来大学及びサマースクールを実施し、地域の教育力を生かした越生町ならではの学びの場をさらに充実させる。(再掲) ・ 家庭教育アドバイザーの活用、民生・児童委員との連携、保護者会の工夫等により、家庭教育の充実を推進する。 ・ スクールソーシャルワーカーを配置し、家庭の相談体制を構築する。 				
指標 と 実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">指標</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの㊦「あいさつ」について、「しっかりできている」+「できている」の割合 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小1…67.4%、小2…88.2% 小3…92.7%、小4…97.9% 小5…91.9%、小6…93.2% 中1…98.5%、中2…100% 中3…95.5%、全体 91.7% ※ 前年度 小1…100%、小2…92.3% 小3…91.5%、小4…88.9% 小5…85.9%、小6…92.6% 中1…98.4%、中2…98.2% 中3…98.4%、全体 94.0% </td> </tr> </tbody> </table>	指標	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの㊦「あいさつ」について、「しっかりできている」+「できている」の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小1…67.4%、小2…88.2% 小3…92.7%、小4…97.9% 小5…91.9%、小6…93.2% 中1…98.5%、中2…100% 中3…95.5%、全体 91.7% ※ 前年度 小1…100%、小2…92.3% 小3…91.5%、小4…88.9% 小5…85.9%、小6…92.6% 中1…98.4%、中2…98.2% 中3…98.4%、全体 94.0%
指標	実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの㊦「あいさつ」について、「しっかりできている」+「できている」の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小1…67.4%、小2…88.2% 小3…92.7%、小4…97.9% 小5…91.9%、小6…93.2% 中1…98.5%、中2…100% 中3…95.5%、全体 91.7% ※ 前年度 小1…100%、小2…92.3% 小3…91.5%、小4…88.9% 小5…85.9%、小6…92.6% 中1…98.4%、中2…98.2% 中3…98.4%、全体 94.0% 				

<ul style="list-style-type: none"> 3つの④「あしもと」について、「しっかりできている」＋「できている」の割合 	<ul style="list-style-type: none"> 小1…80.8%、小2…94.1% 小3…98.1%、小4…91.8% 小5…83.9%、小6…94.5% 中1…98.6%、中2…93.6% 中3…98.5%、全体 92.7% ※ 前年度 小1…86.0%、小2…84.6% 小3…93.6%、小4…90.5% 小5…91.5%、小6…86.6% 中1…91.8%、中2…94.7% 中3…95.1%、全体 90.5%
<ul style="list-style-type: none"> 3つの④「あとしまつ」について、「しっかりできている」＋「できている」の割合 	<ul style="list-style-type: none"> 小1…90.4%、小2…90.2% 小3…94.5%、小4…93.9% 小5…79.1%、小6…80.8% 中1…83.8%、中2…90.4% 中3…95.5%、全体 88.7% ※ 前年度 小1…100%、小2…96.2% 小3…93.6%、小4…88.9% 小5…88.7%、小6…85.1% 中1…93.4%、中2…91.2% 中3…100%、全体 93.0%
<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会の実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校 6/21、11/9、2/26…計3回 梅園小学校 6/12、11/7、2/18…計3回 越生中学校 6/20、10/26、2/14…計3回
<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級の実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> 越生小学校 計2回 7/13 『人権教育講演会』 2/20 『海のレジンアート』 梅園小学校 計2回 6/28 『性の多様性について～性的少数者の排除が起きる原因～』 11/22 『食育講座』 越生中学校 計2回 7/13 『人権教育講演会』 1/18 『ポーセラーツ制作体験会』
<ul style="list-style-type: none"> 越生子ども未来大学実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】

	<ul style="list-style-type: none"> サマースクール実施状況 	※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (1) 確かな学力と自立する力の育成【参照】
	<ul style="list-style-type: none"> スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問回数 	※ I 学校・家庭・地域の教育力の向上 (2) 豊かな情操と健やかな心身の育成【参照】
成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発達の段階に即した「3つの㊦」の推進するために、「家庭学習・家庭生活のすすめ」などの各種リーフレットを保護者会等で積極的に活用し、啓発を行うことができた。 ○ 学校・地域の連携・協働の強化を図るために、学校運営協議会を開催し、学校行事や授業の参観、学校評価の結果を通して地域、保護者の立場からの様々な意見を聴取することができた。また、本町の教育活動の特色や課題についても総合的な観点から意見をいただくことができた。 ○ 学校のニーズに応える学校応援団活動の支援を行うために、町長・教育長との意見交換会を実施し、各校のPTAから要望を聴取し、学校教育活動に反映することができた。 ○ 越生町ならではの地域の教育力を活用し、越生町の特産果樹を活用した梅もぎ体験や梅干しづくり体験、豊かな自然を活用した間伐体験や丸太アート体験、中学校の武道『空手』の授業や部活動の外部指導者等、地域の人材を有効に活用することができた。 ○ 「親の学習」の推進を図るために、学校に家庭教育アドバイザー派遣についての紹介を行い、就学時検診の際に小学校で実施している家庭教育学級開催の支援を行った。 ○ スクールソーシャルワーカーを配置し、問題を抱えている子供及び保護者等に支援を行うなど、教育に関する相談体制の充実を図ることができた。 	
課題	<p>学校応援団活動の推進については、各校多くの方の協力・支援が得られ、子供たちの学びや成長を支える活動になっている。今後のさらなる発展のために、学校運営協議会と学校応援団活動を両輪として、子供の学びや成長が充実するよう熟議を交わし、より活発な活動になるよう努めていきたい。</p> <p>小小連携や小中一貫教育のより一層の推進を図るために、今年度リーフレットの内容について、各種委員会の中で見直しを行い改定することができた。今後は、リーフレットの内容を基に、児童・生徒、保護者、学校の共通理解を図り、児童・生徒の健全育成のために有効に活用していきたい。</p>	
意見提言	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「3つの㊦」の取組は、全体的に高い達成率を示している。平成17年度より継続して取り組んでいる成果と言える。日常生活の中で基本的事項である越生町「3つの㊦」の取組を、今後も学校・家庭・地域と連携し、推進していただきたい。 ・ 学校運営協議会制度が導入されて6年目となり、当核校や本町の教育課題について意見聴取するなど、内容が充実してきている。学校経営の充実や本町の教育の発展が期待できる。 	

- ・ 学校での学習や体験活動、環境整備の支援、登下校の見守り活動など学校応援団活動が、家庭や地域の協力のもと盛んに行われている。また、昨年度よりも充実した取組が行われていて良い。今後も、人的、物的、関係者会議などを通して、学校応援団活動を推進していただきたい。
- ・ 教育の原点は家庭にあるが、保護者の価値観が多様化している。「家庭生活・家庭学習のすすめ」「より良い学習の進め方」のリーフレットの活用は、学校と家庭が協力して行うことにより、成果を上げているので、今後も継続して取り組んでいただきたい。また、「親の学習」を推進していただきたい。
- ・ スクールソーシャルワーカーを配置し、家庭との相談体制が構築されていることは良いことであり、成果が期待できる。

B氏

- ・ 越生町役場前で「こんにちは」と、笑顔で大きな声のあいさつが聞こえてきた。高学年の児童の下校時であったが、とても気持ちが良かった。「地域の人へ心のこもったあいさつができる教育」「大人が手本を示すまちづくり」等、着実に実績をあげている。
- ・ 越生町は、学校と地域が一体となって学校づくりが進められている。子供たちの健やかな成長支援を今後も地域と共にすすめ、越生町ならではの地域人材活用や地域資源の有効活用、持続可能な地域づくりにつなげていただきたい。
- ・ 家庭教育支援体制の充実についても、夏季におこなわれる「越生子ども未来大学」「サマースクール」等、児童・生徒の学習意欲を満たし、創造性を高めるものとなっている。
- ・ 「家庭生活・家庭学習のすすめ」リーフレットは、各学年、それぞれの発達段階に応じた学習の目安や課題を示しており、家庭教育の指針となっている。

<p>課題</p>	<p>公民館等で活動するサークルは、高齢化により会員数が減少する傾向にある。今後もサークル活動が継続的にできるよう施設の環境整備などを通して、生涯学習の推進に努めていく必要がある。</p> <p>また、スポーツを通じた健康づくりについては、社会構造の変化により年齢と体力に応じた事業を進める必要がある。</p>
<p>意見 提言</p>	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人生を心豊かに過ごすために、「一芸・一スポーツ・一ボランティア」の合言葉は、わかりやすく、実践してみたい言葉として定着している。 ・ 施設使用料の免除、イベント開催、教室・講座の開催、文化・スポーツ団体への活動支援などを通して、生涯学習が推進されている。主要事業の参加者数も増えており、文化・スポーツ活動が活発に行われていることは良いことである。 ・ パークゴルフ場の整備やパークゴルフの普及と団体の育成がなされている。今後も更なる普及と施設の維持管理に努めていただきたい。 ・ 少子高齢化により、文化・スポーツ活動への参加の減少が予測される。今後、活動に手軽に参加できるよう、時代のニーズに合った施策が望まれる。 <p>B氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもおはやし大会、梅の里生涯学習講座、パークゴルフ場ボランティア整備といった主要事業の参加者数が昨年度に比べ、倍以上になっている。公民館・体育施設等の登録団体数の上昇も見られる。関係者の尽力により、生涯学習が推進されている。 ・ 町民のサークル団体の公民館使用料の免除やラジオ体操の表彰等、継続活動がしやすい工夫は、健康の保持増進にも重要な役割を果たし、活力のある越生町づくりに繁げている。 ・ 高齢化に対応するスポーツを通じた健康づくりについては、地域包括支援センターの事業とタイアップの可能性を探り、時代のニーズにあった施策が望まれる。

(2) 越生が誇る歴史文化の継承と活用

基本目標	Ⅱ 生涯学習の推進		総合評価
重点施策	(2) 越生が誇る歴史文化の継承と活用		A
重点施策の主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統文化の魅力発信と学びの充実 ○ 「ハイキングのまち」と連携した歴史伝統文化財の活用 ○ 郷土の偉人や町にゆかりのある人物を活用した取り組みの推進 		
重点施策の内容	<p>伝統文化の魅力発信と学びの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財の現状を把握し、実情に沿った効果的な保存策を講じる。 <p>「ハイキングのまち」と連携した歴史伝統文化財の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページやSNSを利用し、「ハイキングのまちづくり」と連携した文化財の活用を図る。 <p>郷土の偉人や町にゆかりのある人物を活用した取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な文化財や郷土にゆかりのある人物の理解を通して、郷土意識の高揚を図る。 		
指標と実績	指標	実績	
	指定・登録制度を活用した文化財の保護及び文化財保護事業並びに文化財活用・普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「越生町文化遺産活用事業」 ・ 文化財保護事業 ・ 文化財活用、普及事業 ・ 研修、見学会への協力 	
成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「越生町文化遺産活用事業」では、令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金に、上町文化遺産活用実行委員会、仲町文化遺産活用実行委員会、黒岩文化遺産活用実行委員会、津久根文化遺産活用実行委員会が応募し、山車や用具類の修理・新調事業を実施した。事業運営にあたり、越生町文化遺産活用実行委員会を開き、会構成団体への情報共有、事務手続きの支援を行った。 ○ 文化財保護事業では、県指定天然記念物「大高取山のコシダ群落」指定地内でのスギ・ヒノキ伐採事業について、現地指導や現状変更等の事務手続きを行った。梅の古木「魁雪」が町指定天然記念物に指定された。町内に所在する中世石造物の悉皆調査を開始した。 ○ 文化財活用・普及事業では、文化財リーフレット「大田道灌と越生」、「越生に散った若き志士 渋沢平九郎」の改訂版と、新規に「秋の山里に獅子が舞う 越生のささら」を発行した。 ○ 梅園小学校、越生小学校3年生の社会科見学等の研修・見学会へ同行し、各文化財についての説明を行った。町民から「おごせまなび亭出前講座」の依頼を受けて、講義を行った。 		
課題	<p>本町には、さまざまな有形無形の文化財があり、先人から受け継いだかけがえのない歴史、文化、自然遺産を後世に伝えることは私たちの責務である。</p> <p>しかしながら、文化財所有者や管理者、保存会においては、有形文化財の防火防犯、天然記念物などの現状維持、伝統行事・民俗芸能の保存継承など、計画的に適切な施策を講じることが求められている。今後も、さまざまな文化財のおかれた状況に合った保護・活用を行っていく必要がある。</p>		

<p>意見 提言</p>	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内には有形無形の文化財が沢山ある。指定文化財への補助金の交付、修復、普及・啓発、ゆかりの人物を通した郷土意識の涵養など、様々な充実した取組を行っている。今年度は、文化遺産活用事業、文化財活用・普及事業、出前授業や出前講座などで成果を上げている。今後も文化財保護行政を推進していただきたい。 ・ 「ハイキングのまちづくり」との連携では、文化財解説版、標柱の整備や ICT を活用した文化財の情報発信は、町民の郷土に対する理解と関心を深めるとともに、町を訪れる人に文化財を知っていただく良い機会となっている。 <p>B氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ハイキングのまちづくり」とのタイアップで、今後も越生町が誇る有形無形、様々な文化財の保護を計画的にすすめ、越生の歴史伝統文化財の魅力をさらに高めていただきたい。 ・ 文化財リーフレットは、文化観光として大きな意義をもつ。今年度は新規 1 点、改訂版 2 点を発行し、成果を上げている。 ・ 越生町の歴史の継承と伝統文化の魅力を伝える学びの活動を児童生徒に継続的に実施。さらに今年度、町民への「おごせまなび亭出前講座」の実績も積み、取り組みの幅を広げている。
-------------------------	--

(3) 生涯学習施設の環境整備

基本目標	Ⅱ 生涯学習の推進		総合評価																				
重点施策	(3) 生涯学習施設の環境整備		A																				
重点施策の主な視点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民館、スポーツ施設の環境整備と活用 ○ 町立図書館の蔵書の利用促進と読書普及の取り組みの推進 ○ 梅園コミュニティ館の活用と梅園地域の活性化 																						
重点施策の内容	<p><u>公民館、スポーツ施設の環境整備と活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の老朽化に対応した予防保全と、計画的な維持管理に努める。 <p><u>町立図書館の蔵書の利用促進と読書普及の取り組みの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町立図書館の蔵書を有効活用し、小中学校図書室との連携を図る。 ・ 図書館子どもまつりや各種イベントを通じて、子どもからお年寄りまで幅広い年代層が図書館と関わる機会を設ける。 <p><u>梅園コミュニティ館の活用と梅園地域の活性化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅園コミュニティ館内に開設した「越生町立図書館梅園分室」への配本の充実を図る。 																						
指標と実績	指標	実績																					
	公民館等の利用者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%; text-align: center;">令和6年</th> <th style="width: 25%; text-align: center;">(令和5年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央公民館</td> <td style="text-align: center;">8,698人</td> <td style="text-align: center;">(8,097人)</td> </tr> <tr> <td>やまぶき公民館</td> <td style="text-align: center;">12,598人</td> <td style="text-align: center;">(12,972人)</td> </tr> <tr> <td>ゆうがく館</td> <td style="text-align: center;">1,800人</td> <td style="text-align: center;">(1,573人)</td> </tr> <tr> <td>梅園コミュニティ館</td> <td style="text-align: center;">4,542人</td> <td style="text-align: center;">(3,586人)</td> </tr> <tr> <td>地域交流センター</td> <td style="text-align: center;">4,041人</td> <td style="text-align: center;">(3,633人)</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td style="text-align: center;">5,659人</td> <td style="text-align: center;">(4,634人)</td> </tr> </tbody> </table>			令和6年	(令和5年)	中央公民館	8,698人	(8,097人)	やまぶき公民館	12,598人	(12,972人)	ゆうがく館	1,800人	(1,573人)	梅園コミュニティ館	4,542人	(3,586人)	地域交流センター	4,041人	(3,633人)	パークゴルフ場	5,659人
	令和6年	(令和5年)																					
中央公民館	8,698人	(8,097人)																					
やまぶき公民館	12,598人	(12,972人)																					
ゆうがく館	1,800人	(1,573人)																					
梅園コミュニティ館	4,542人	(3,586人)																					
地域交流センター	4,041人	(3,633人)																					
パークゴルフ場	5,659人	(4,634人)																					
	図書館の利用実績	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%; text-align: center;">令和6年</th> <th style="width: 25%; text-align: center;">(令和5年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ人数</td> <td style="text-align: center;">11,227人</td> <td style="text-align: center;">(11,770人)</td> </tr> <tr> <td>図書貸出点数</td> <td style="text-align: center;">44,764点</td> <td style="text-align: center;">(46,982点)</td> </tr> <tr> <td>町民一人当たりの</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>貸出点数</td> <td style="text-align: center;">3.7点</td> <td style="text-align: center;">(3.8点)</td> </tr> <tr> <td>蔵書点数</td> <td style="text-align: center;">7.1点</td> <td style="text-align: center;">(6.8点)</td> </tr> </tbody> </table>			令和6年	(令和5年)	利用延べ人数	11,227人	(11,770人)	図書貸出点数	44,764点	(46,982点)	町民一人当たりの			貸出点数	3.7点	(3.8点)	蔵書点数	7.1点	(6.8点)		
	令和6年	(令和5年)																					
利用延べ人数	11,227人	(11,770人)																					
図書貸出点数	44,764点	(46,982点)																					
町民一人当たりの																							
貸出点数	3.7点	(3.8点)																					
蔵書点数	7.1点	(6.8点)																					
成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 老朽化した中央公民館及び体育館の屋根及び外壁等の改修工事を行った。 ○ 図書館のピーアールと利用の促進を図るため、「第4回図書館子どもまつり」を開催した。また、令和5年度から新たな試みとして実施した「人形劇と映画のつどい」を継続的に開催した。定期的を開催することにより図書館に親しみを持ってもらう一環とした。 ○ 町立図書館の図書を、小中学校図書室に定期的に50冊程度配本し、貸出を行った。児童生徒の読書環境の充実と町立図書館の蔵書の有効活用を図った。 																						

	<p>○ 町立図書館で借り受けた図書を、越生駅西口総合案内所及び梅園コミュニティ館に返却できるサービスを実施した。また、越生駅西口総合案内所には、リサイクル図書コーナーを設置し、図書の有効活用と利用者の利便性に配慮した。</p> <p>○ パークゴルフ場は、芝の育成に支障のある樹木の伐採などの作業を行った。</p>
<p>課題</p>	<p>中央公民館、やまぶき公民館、ゆうがく館、梅園コミュニティ館、図書館は、築30年以上経過しているため、大規模改修や設備の更新時期が到来している。中央公民館、やまぶき公民館、梅園コミュニティ館は、災害時の指定避難所になっていることから、安全性の確保を含めた早期の対応をする必要がある。</p> <p>図書館の利用促進として、越生町立図書館梅園分室の運営、各種事業の開催等のサービスの充実により、一定の成果が挙げられた。利用者数と貸出点数を維持していくためには、引き続き、図書等資料の充実とともに、新たなサービスにより利用促進に努めていく必要がある。</p> <p>また、越生駅西口総合案内所のリサイクル図書コーナーを通じ、駅利用者に対して図書館のピーアールを図りたい。</p> <p>パークゴルフ場の芝の管理については、専門業者と委託契約を結んでいるが、それ以外の草刈りや除草剤散布について検討する必要がある。</p>
<p>意見 提言</p>	<p>A氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度と比較して、公民館等の利用者数が増えていることは良いことである。 ・ 公民館やスポーツ施設の老朽化に対応した改修や整備の更新を、計画的に実施していただきたい。 ・ 図書館では、梅園分室の運営や小中学校図書館との連携、越生駅西口総合案内所の活用、各種事業の開催等の充実による利用促進に努め、成果を上げている。今後も利用者数、貸出点数の維持向上に向け、図書等資料やサービスの充実に努めていただきたい。 <p>B氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の指定避難所の安全性の確保については、他の課との連携の上、計画的に進めていただきたい。 ・ 公民館、スポーツ施設について、前年と比べ、利用者数の増加が見られ、成果を上げている。 ・ 図書館の利用促進についても、学校連携、梅園分室の運営、各種イベントを定期的に開催し、幅広い年代層が訪れる機会をつくっている。引き続き、利用促進にむけて、取り組みをすすめていただきたい。

5 教育委員会会議等の活動状況

(1) 委員会構成

教育長	教育長 職務代理者	委員	委員	委員
原口 仁	青柳 高	内藤 久美子	仲 晃良	佐藤 直美

(2) 会議等の開催

教育委員会会議は、定例会を9回開催し、議案等を審議いたしました。また、首長部局が事務局となる「越生町総合教育会議」を1回開催いたしました。

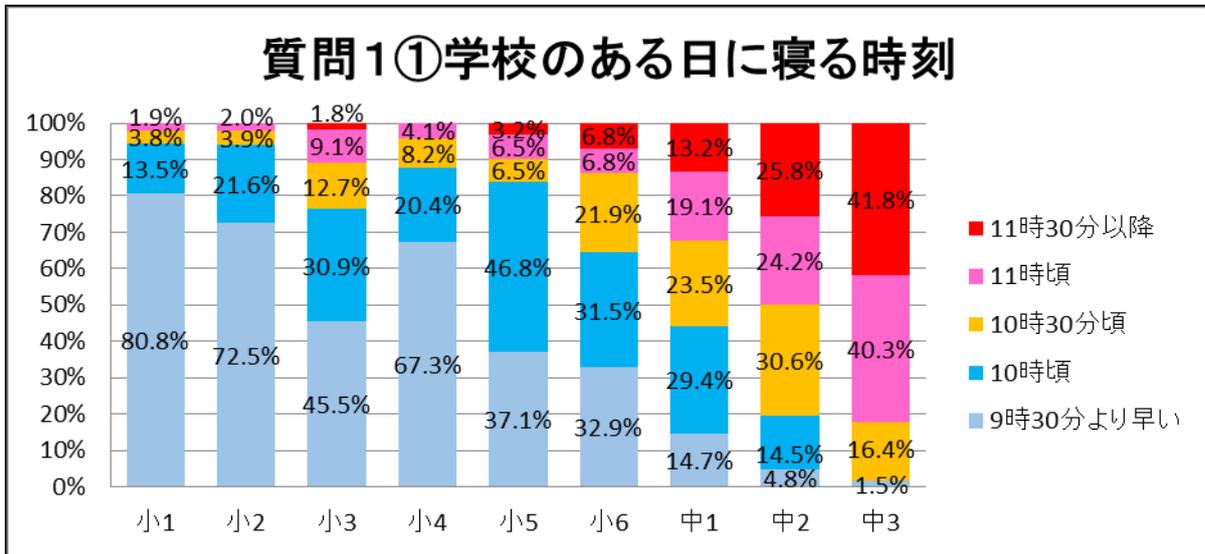
会議・開催日	議案等	
令和6年第3回 ・4月17日	議案第5号 報告第10号 報告第11号 報告第12号	越生町文化財保護委員の委嘱について 越生町学校給食費等補助金交付要綱について 越生の宝文化遺産磨き上げ事業補助金交付要綱について 越生町教育委員会の後援名義使用について
令和6年第4回 ・5月10日	承認第8号	「教育要覧おごせ」令和6年度版の発行について
令和6年第5回 ・6月11日	協議第2号 承認第9号 承認第10号 報告第13号 報告第14号 報告第15号	令和6年度越生町教育委員会事務局点検評価報告書について (対象：令和5年度の教育行政施策) 越生町教育委員会の後援名義使用について 越生町教育委員会の後援名義使用について 令和6年第2回(6月)越生町議会定例会について 越生町教育委員会の後援名義使用について 越生町教育委員会の後援名義使用について
令和6年第6回 ・7月12日	議案第6号 協議第3号 協議第4号 承認第11号 承認第12号 承認第13号 報告第16号	令和6年度埼玉県学力・学習状況調査結果及び令和6年度全国学力・学習状況調査結果の公表について 令和6年度越生町教育委員会事務局点検評価報告書 (対象：令和5年度の教育行政施策) 令和7年度使用教科用図書の第11採択地区教科用図書採択協議会選定(案)について 越生町教育委員会の後援名義使用について 越生町教育委員会の後援名義使用について 越生町教育委員会の後援名義使用について 越生町教育委員会の後援名義使用について
令和6年第7回 ・8月8日	議案第7号 議案第8号 議案第9号 承認第14号	令和6年度越生町教育委員会事務局点検評価報告書 (対象：令和5年度の教育行政施策)について 令和6年度使用中学校教科用図書の採択について 令和6年度越生町教育委員会教育費補正予算について 越生町教育委員会の後援名義使用について

	報告第17号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第18号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第19号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第20号	越生町教育委員会の後援名義使用について
令和6年第8回 ・9月26日	議案第10号	令和7年度当初越生町教職員人事異動方針について
	承認第15号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	承認第16号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	承認第17号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第21号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第22号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第23号	令和6年第3回(9月)越生町議会定例会について
令和6年第9回 ・10月16日	協議第5号	令和7年度当初越生町教育委員会教育費予算について
	承認第18号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第24号	越生町教育委員会の後援名義使用について
令和6年第10回 ・11月13日	議案第11号	令和6年度越生町教育委員会教育費補正予算について
	報告第25号	越生町教育委員会の後援名義使用について
総合教育会議 ・11月13日		越生町の教育行政(第4次越生町教育振興基本計画)等について
令和7年第1回 ・1月9日	議案第1号	越生町指定文化財の指定について
	報告第1号	令和6年第4回(12月)越生町議会定例会について
	報告第2号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第3号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第4号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第5号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第6号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第7号	越生町教育委員会の後援名義使用について
令和7年第2回 ・2月5日	議案第2号	越生町立小・中学校管理職人事異動案について
	議案第3号	令和6年度越生町教育委員会教育費補正予算について
	協議第1号	令和7年度越生町教育行政重点施策について
	承認第1号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	承認第2号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第8号	越生町教育委員会の後援名義使用について
令和7年第3回 ・3月18日	議案第3号	越生町教育行政重点施策について
	承認第3号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	承認第4号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	承認第5号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第9号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第10号	越生町教育委員会の後援名義使用について
	報告第11号	越生町就学援助事業実施要項の一部改正について
	報告第12号	就学援助費認定状況について
	報告第13号	令和7年第1回(3月)越生町議会定例会について

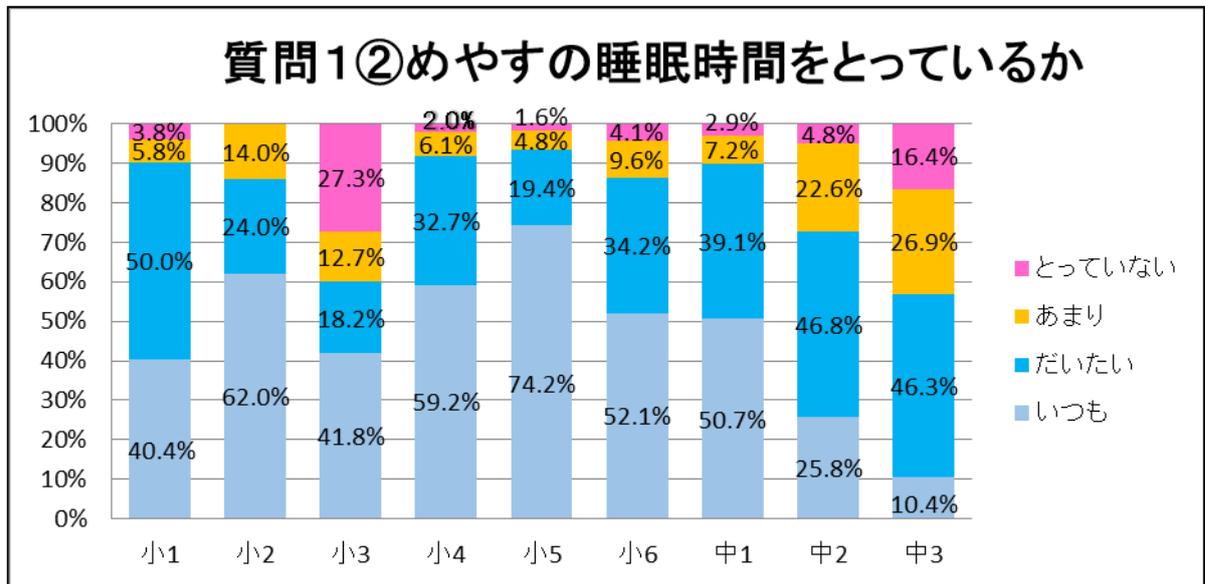
6 (参考資料) 令和6年度「家庭生活・家庭学習・3つの㊟」についてのアンケート集計

1 「早寝」「早起き」「朝ご飯」について

① 学校のある日は、何時ごろに寝ていますか。



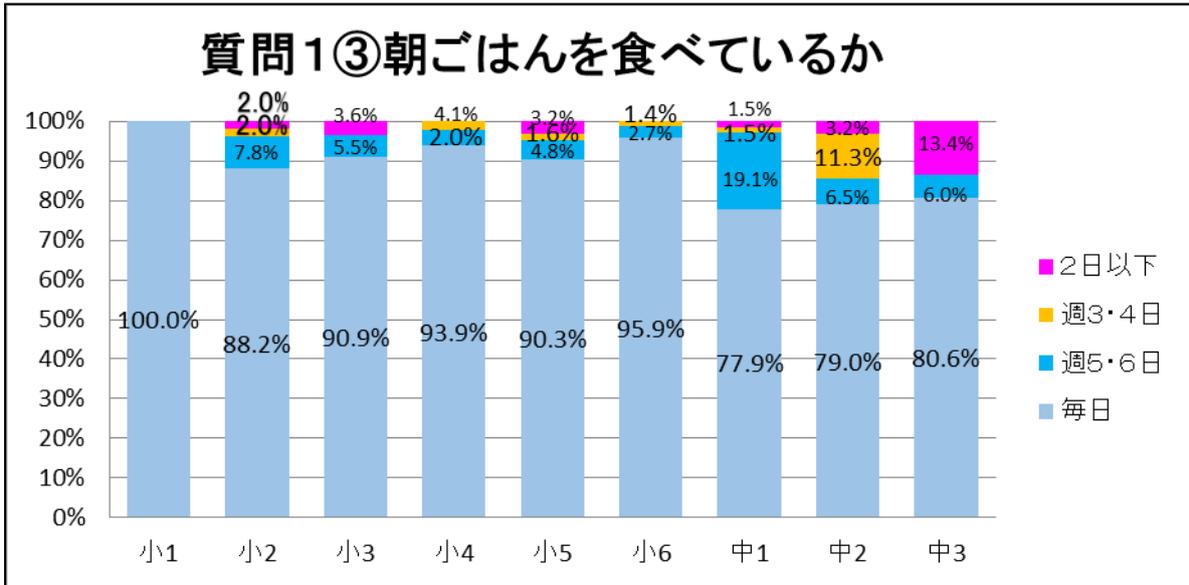
② 学校のある日は、「家庭生活・家庭学習のすすめ」で示した睡眠時間のめやす以上睡眠をとっていますか。



※ 各学年の睡眠のめやす

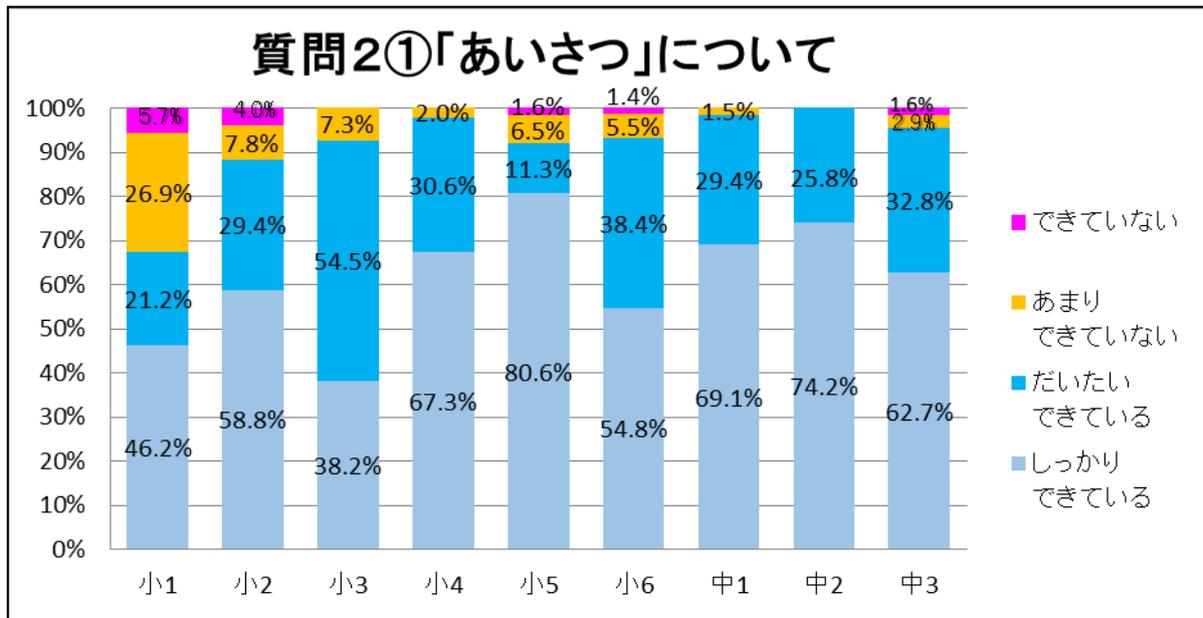
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
9時間				8時間		7時間30分		

③ 「朝ご飯」をしっかりと食べていますか。

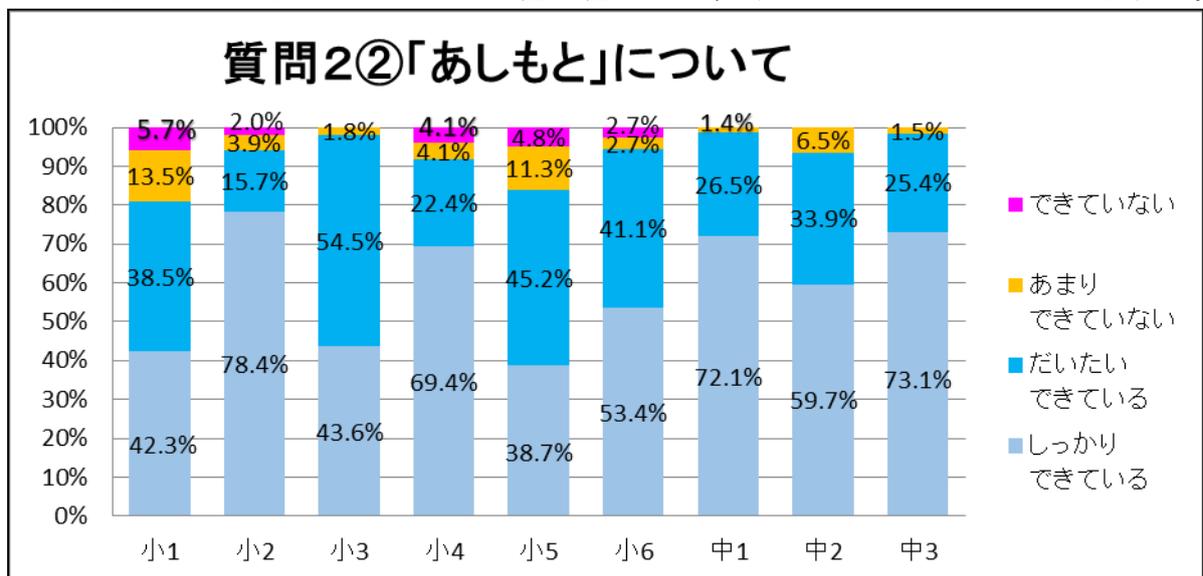


② 「3つの㊦」について

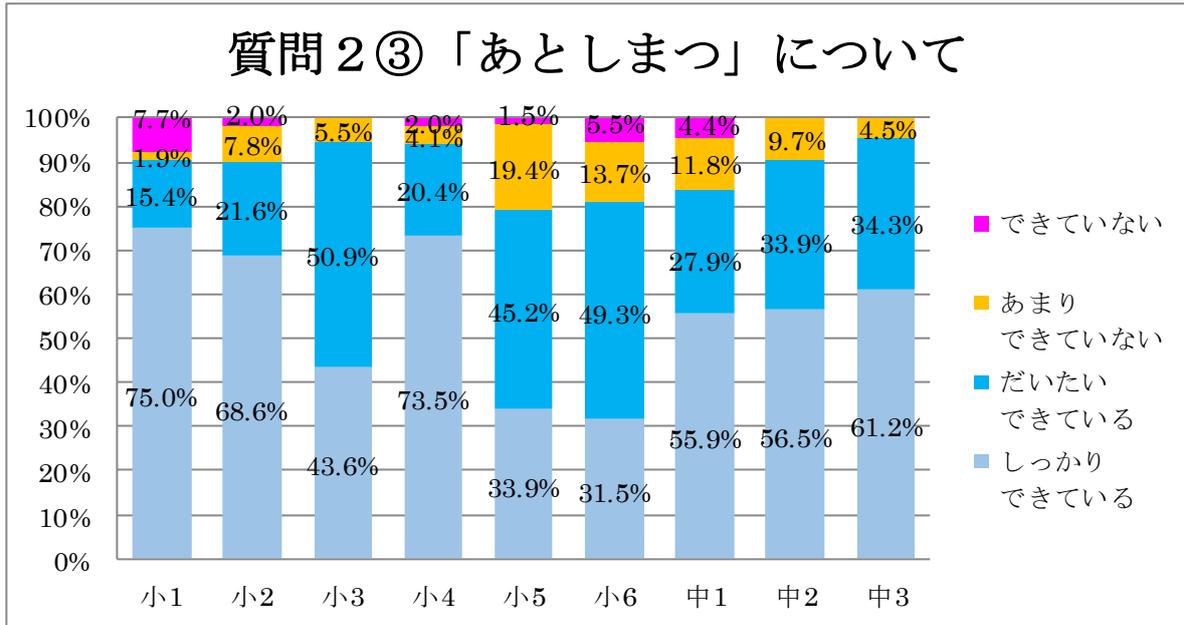
① 【あいさつ】心をこめた「あいさつ」をし、友達と仲良く生活できていますか。



② 【あしもと】はきものやロッカーの整理整頓をし、けじめある生活をしていますか。



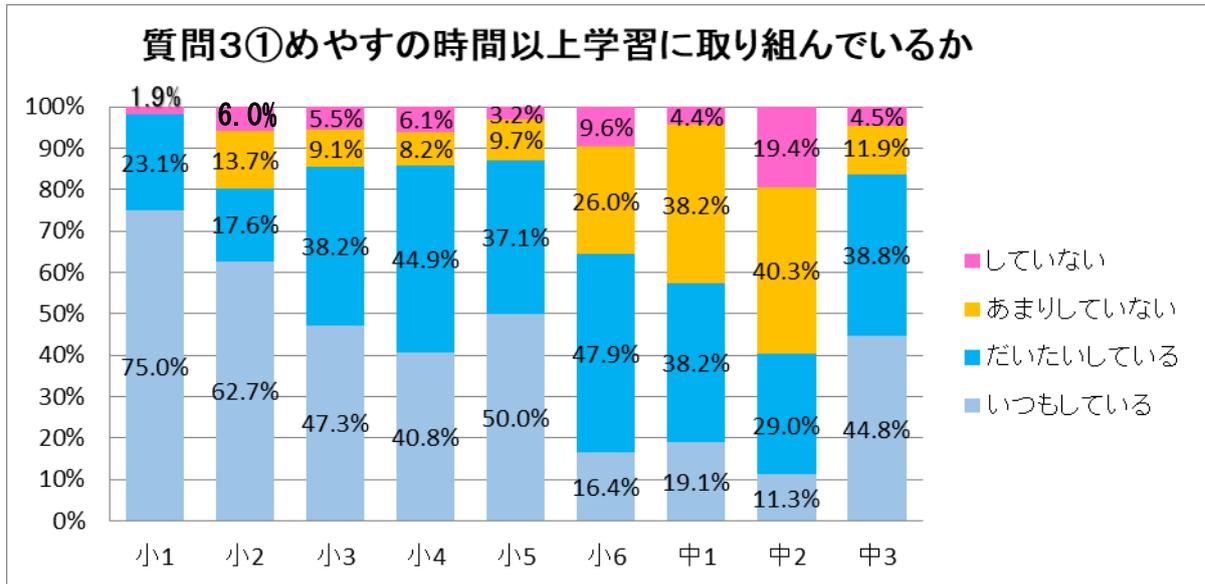
③【あとしまつ】何事も最後までやりとげ、責任もった行動をしていますか。



③ 家で、毎日の勉強について

①「家庭生活・家庭学習のすすめ」で示した学習のめやす以上学習に取り組んでいますか。

※ 宿題・塾・習い事を含む

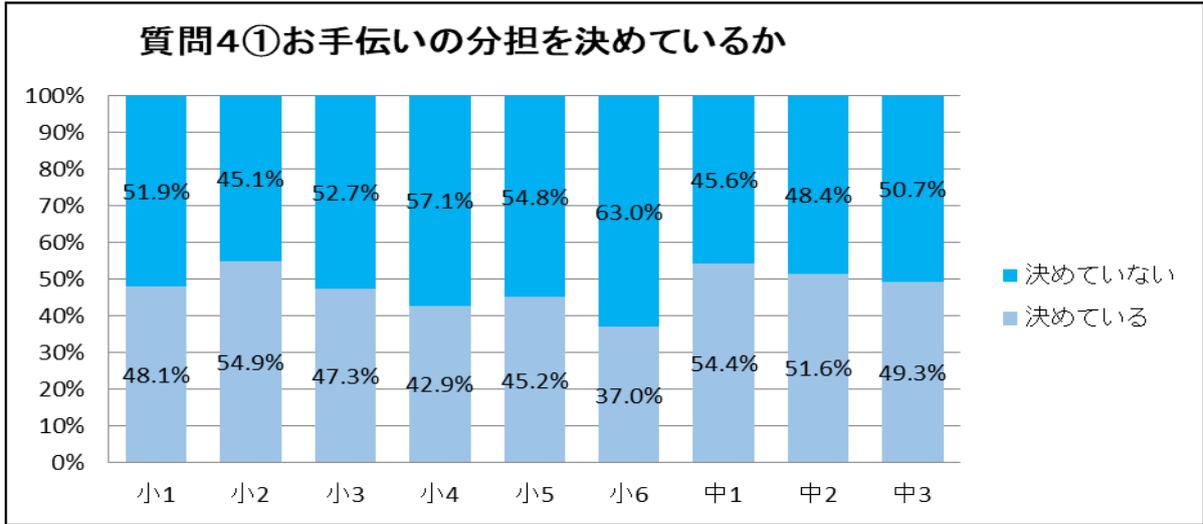


※ 各学年の学習のめやす

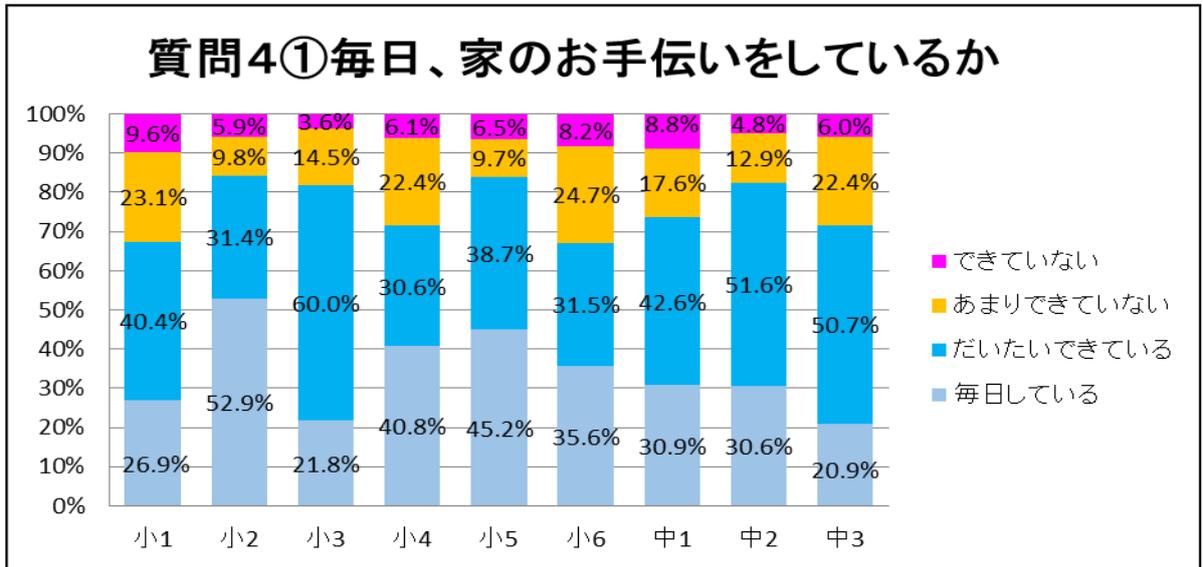
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
15分	20分	30分	40分	50分	60分	60分	90分	120分

4 家のお手伝いについて

① 自分のお手伝いの分担を決めていますか。

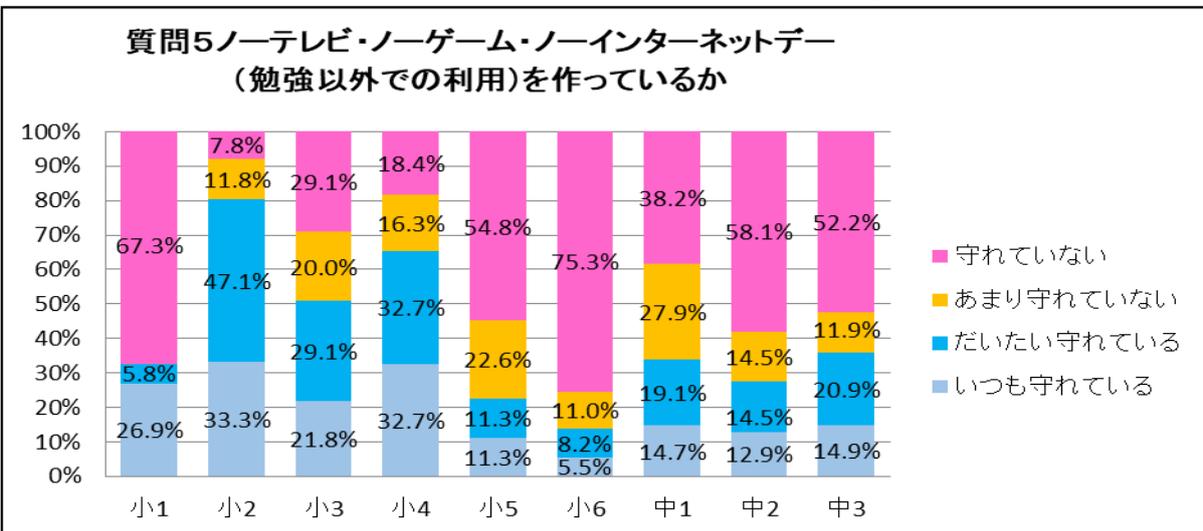


② 毎日、家のお手伝いをしていますか。



5 ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネットについて

① 週に1回、ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネットデーを作り、守っていますか。
(スマホやタブレットPCなどで動画を見る時間も含まれます。)



令和7年度越生町教育委員会事務局
点検評価報告書

[対象：令和6年度の教育行政施策]

令和7年8月

編集・発行

越生町教育委員会

埼玉県入間郡越生町大字越生 917 番地

電話 049-292-3121 (代)

Eメール kyouiku1@town.ogose.saitama.jp